SPECIAL PARTS TAKE GAWA



Ape スーパーマルチLCDメーターキット 取扱説明書

商品番号 : 09-01-0905

適応車種 : Ape50/100

フレーム番号: Ape 50 AC16-1000001 ~

: Ape100 HC07-1000001 ~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

本製品はデジタル回路を使用した精密機械です。誤ったご使用は故障の原因になります。

必ず本取扱説明書及び、別冊メーター本体取扱説明書の内容をすべてご確認、ご理解の上でご使用、取り付けて下さい。

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。 商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

補修部品に付きましては商品番号及び図中の番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。当製品は下記ヘッドライト取り付け車専用品です。ノーマルヘッドライトでは取り付け出来ませんので、ご注意下さい。

- ・ヘッドライトキット (09-03-072)
- ・マルチリフレクターヘッドライトキット (09-03-0770)
- ・ベーツタイプヘッドライト (09-03-0743)

スパークプラグは必ず抵抗入りプラグを使用し、ハイパーC .D .I .を除いて他の点火系部品との併用はなさらないで下さい。タコメーターが正常に作動しなくなります。

当キットは、ノーマルトップブリッジ及び、当社製トップブリッジに取り付けが可能です。

当キットに付属している温度センサーを使用する場合、下記のアダプターのいずれかが別途必要になります。

- ・オイルドレンボルトアダプター
- (07-04-054)
- ・オイルクーラーホース用アダプター (ホース内径 8 mm)(07-04-0521)

キック始動時の不安定電圧によるメーターの誤作動を防ぐ為、約2000rpm以下では、液晶表示の電源がONにならない仕組みになっています。そのため、エンジンが始動後、メーターの電源がONにならなるように回転数を上げて下さい。

メーター電源が一度ONになったあとは約8.5 Vまで下がってもOFFにはなりません。

エンジンの回転数が高回転 (約11000rpm付近)で、数値に乱れが起こる場合があります。この場合、別売りハイパー C.D.I (07-02-19)を取り付けますと回転数値が安定します。

~ ヘッドランプバルブやテールバルブの球切れにご注意下さい~

Apeはヘッドランプなどのワット数の多いバルブが切れますと消費出来ない電力分、電気系全体での電圧が上がってしまい、他のバルブやメーターに大きな負担を与えます。バルブ切れの際は、直ちに走行を止めて下さい。

ランプへの配線を遮断するだけの簡易ON/OFFスイッチはOFFすると上記同様バルブ切れの状態になりますので絶対に取り付けないで下さい。

↑ 注意 | 下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・本品には運転者に注意を促す速度警告灯がついておりませんので、一般公道では、法的速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。 (法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジン、マフラー、ヘッドライトが冷えている時)に行って下さい。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。 (部品の脱落の原因となります。)

*** 下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。 (一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

-1-

- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。

(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は 交換させて戴きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の 費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

~ 商 品 内容~



番号	部品名	個数
1	スーパーマルチL.C.D.メーター	1
2	メーターステーブラケット	1
3	メーターステー	1
4	コンビネーションスイッチカバー	1
5	防振ゴム	2
6	メーターコード	1
	温度センサー	1
8	ピックアップコード	1
9	熱収縮チューブ	1
	6角ナット 6mm	2
1 1	スプリングワッシャ 6mm	2
	プレーンワッシャ 6mm	2
1 3	ソケットキャップスクリュー 6×8	2
	タッピングスクリュー 4×12	2
1 5	クッションラバーS	3
	プレーンワッシャ 4mm	3
	タッピングスクリュー	3
	タイラップ	2
1 9	6 角穴付止めネジ 3 x 5	1
2 0	6 角棒レンチ 1.5 mm	1

~取 り 付 け 要 領~

-2-

LCDメーターキットスタートキット(以降スタートキット)内 のクッションラバーSを差し込んで下さい。

2 . ノーマルトップブリッジ

トップブリッジ裏面のハンドルロワーホルダーのナットを外し、 メーターステ・ブラケット、STDワッシャ、ナットの順で 規定トルクにて締め付け固定して下さい。

注意:規定トルクを必ず守って下さい。

 $T = 34N \cdot m (3.5 kgf \cdot m)$

当社製トップブリッジ

ヘッドライトブラケットを固定してあるボルト及びワッシャを取り外 し、 メーターステ・ブラケット、STDワッシャ、ナットの順で規 定トルクにて締め付け固定して下さい。

注意:規定トルクを必ず守って下さい。

$T = 18N \cdot m (1.8 kgf \cdot m)$

3. メーターステ・ブラケットに、 防振ゴムのオスネジ側を通 し、 スプリングワッシャ、 6角ナットの順で、必ず 防振 | ゴムを持った状態で規定トルクにて締め付け固定して下さい。 注意:規定トルクを必ず守って下さい。

 $T = 4 N \cdot m (0.4 kgf \cdot m)$

4.マルチライトケースよりコンビネーションスイッチを取り外し、 ンビネーションスイッチカバーの切り欠きとコンビネーションスイッ チの突起部を合わせ、ロックの爪が掛かるまでスイッチを コンビ ネーションスイッチカバーに差し込んで下さい。

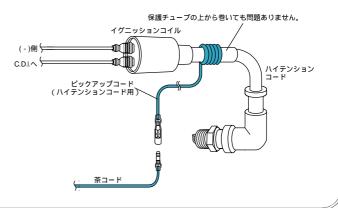
ライトケースよりコンビネーションスイッチを取り外す場合、細目の ドライバー等で2箇所のロックの爪を内側に押しながらスイッチを抜 き取って下さい。

- 1 . メーターステ の 9 .5 mmの 3 つの穴に、スーパーマルチ | 5 . コンビネーションスイッチカバーを タッピングスクリュー で締め付け固定して下さい。
 - 6.項目(1)で メーターステ・に取り付けたクッションラバー Sに、スーパーマルチLCDメーターを差し込み、スタートキッ ト内のプレーンワッシャとタッピングスクリューにて締め付け 固定して下さい。
 - 7、 メーターステ・を プレーンワッシャと ソケットキャップ スクリューにて 防振ゴムに取り付け、必ず 防振ゴムを持っ た状態で規定トルクにて固定して下さい。

注意:規定トルクを必ず守って下さい。

 $T = 4 N \cdot m (0.4 kgf \cdot m)$

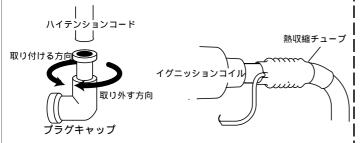
8、スタートキット内のピックアップコードをハイテンションコー ドのイグニッションコイルに近い位置で約5周巻き付け、絶縁 テープ等で緩まないように仮止めをして下さい。



Nov./26/ 04

めした部分にスタートキット内の熱収縮チューブを被せるように通し、 ドライヤー等でチューブを熱し、収縮させて下さい。チューブの収縮| 温度は約90 以上で、約50%の内径まで収縮します。

警告: タンクにはガソリンがあり、大変危険ですので、ライター等の 火を使用し直接チューブを収縮させる事は絶対に止めて下さい。



- 10.プラグキャップをハイテンションコードにしっかりと取り付けて下
- 11. 温度センサーを使用する場合。(使用しない場合は次へ進んで下さし い。)

スタートキット内の温度センサーのスティック部分を所定の場所に 取り付けて下さい。

12.スタートキット内のピックアップコード及び温度センサーをヘッド ライト付近まで取り回し、たるんだ線は運転に支障がないようにタ イラップを用いてフレーム等に固定して下さい。

9.ハイテンションコードからプラグキャップを外し、絶縁テープで仮止 ┃ 13.スタートキット内のメーターコードと、ワイヤーハーネスを接続し て下さい。

	スタートキット内 メーターコード	ワイヤーハーネス		
12 V電源(+)	黒	黒		
アース(-)	緑	緑		
ニュートラル インジケーター	緑/白	黒		
赤インジケーター ランプ	灰	使用不可	ショートしないように絶縁 テープ等で絶縁処理をして下 さい。	
L . ウインカー	橙	橙	ワイヤーハーネスとウイン	
R . ウインカー	空	空	カーの間に接続して下さい。	
タコメーター	茶	茶 スタートキット内 ピックアップコード		
温度計	緑、黄	緑、黄 スタートキット内 温度センサー	別途アダプターが必要。	
ガソリン計	黄	使用不可	ショートしないように絶縁 テープ等で絶縁処理をして下 さい。	

┃ 14.スピードメーターケーブルを接続しヘッドライトユニットを接続し た状態でエンジンを始動し、各ランプの点灯状態とタコメーターの 作動確認を行なって下さい。

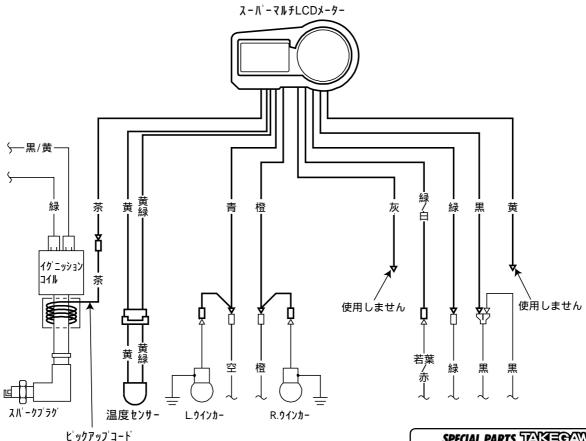
> 問題が無ければ安全な場所で低速走行を行い、スピードメーターの 作動を確認して下さい。

> 注意:エンジンを回転させる場合は、必ずヘッドライトユニットを 接続した状態で行って下さい。

接続しないと過電圧によりLED照明が破損する恐れがあり

警告:エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って 下さい。

線 ~ 配 図~



SPECIAL PARTS TAKE CANYA

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号 TEL 0 7 2 1 - 2 5 - 1 3 5 7 FAX 0 7 2 1 - 2 4 - 5 0 5 9

URL http://www.takegawa.co.jp